【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【公開番号】特開2017-113004(P2017-113004A)
【公開日】平成29年6月29日(2017.6.29)
【年通号数】公開・登録公報2017-024
【出願番号】特願2017-8740(P2017-8740)
【国際特許分類】

Ｃ１２Ｎ	*15/09*	*(2006.01)*
Ｃ０７Ｋ	*16/18*	*(2006.01)*
Ｃ１２Ｐ	*21/08*	*(2006.01)*
Ｃ１２Ｎ	*15/02*	*(2006.01)*
Ｃ１２Ｎ	*5/18*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*39/00*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*39/395*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*48/00*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*39/385*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*38/00*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｋ	*47/50*	*(2017.01)*
Ａ６１Ｐ	*25/28*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｐ	*21/02*	*(2006.01)*
Ａ６１Ｐ	*25/16*	*(2006.01)*
Ｇ０１Ｎ	*33/53*	*(2006.01)*
Ｃ１２Ｑ	*1/68*	*(2018.01)*

【ＦＩ】

Ｃ１２Ｎ	15/00	ＺＮＡＡ
Ｃ０７Ｋ	16/18	
Ｃ１２Ｐ	21/08	
Ｃ１２Ｎ	15/00	Ｃ
Ｃ１２Ｎ	5/18	
Ａ６１Ｋ	39/00	Ｈ
Ａ６１Ｋ	39/395	Ｄ
Ａ６１Ｋ	39/395	Ｎ
Ａ６１Ｋ	48/00	
Ａ６１Ｋ	39/385	
Ａ６１Ｋ	37/02	
Ａ６１Ｋ	47/48	
Ａ６１Ｐ	25/28	
Ａ６１Ｐ	21/02	
Ａ６１Ｐ	25/16	
Ｇ０１Ｎ	33/53	Ｄ
Ｃ１２Ｑ	1/68	Ａ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成31年1月31日(2019.1.31)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更

【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
哺乳動物のタウタンパク質のリン酸化エピトープに特異的に結合し、可溶性及び不溶性タウタンパク質に結合する抗体又はその機能性部分であって、
リン酸化エピトープは配列番号６７に示されるヒトタウタンパク質における位置４０９にリン酸化セリン（ｐＳ４０９）を有するアミノ酸４０５－４１１又は４０５－４１２であり、抗体又はその機能性部分は哺乳動物タウタンパク質のリン酸化エピトープに表面プラズモン共鳴によって測定して１０ｎＭ未満の解離定数で結合し、対応する非リン酸化エピトープには結合しない、抗体又はその機能性部分。
【請求項２】
哺乳動物タウタンパク質上のリン酸化エピトープに５ｎＭ未満の解離定数で結合する、請求項１に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項３】
哺乳動物タウタンパク質上のリン酸化エピトープに$10^{4}M^{-1}S^{-1}$以上の会合定数で結合する、請求項１又は２に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項４】
哺乳動物タウタンパク質上のリン酸化エピトープに$10^{5}M^{-1}S^{-1}$以上の会合定数で結合する、請求項１又は２に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項５】
哺乳動物タウがヒトタウである、請求項１から４の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項６】
抗体が、モノクローナル抗体、キメラ抗体、ヒト化抗体又は完全ヒト抗体である、請求項１から５の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項７】
抗体が、ＩｇＧ２ｂ又はＩｇＧ３アイソタイプのものである、請求項１から６の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分。
【請求項８】
請求項１から７の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分を産生する細胞株。
【請求項９】
請求項１から７の何れか一項に記載の抗体又は機能性部分をコードするポリヌクレオチド。
【請求項１０】
患者のタウタンパク質に関連した疾患、障害又は状態の診断又はそれらの素因の診断に用いるための、請求項１から７の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分を含むキットであって、
診断は、インサイツで、抗体又はその機能性部分の、タウタンパク質のエピトープへの免疫特異的結合を検出することを含み、
ａ）タウタンパク質を含有すると疑われる特定の体の部分又は体の領域を、請求項１から７の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分と接触させ、；
ｂ）抗体又はその機能性部分をタウタンパク質に結合させて免疫複合体を形成し；
ｃ）免疫複合体の形成を検出し；そして
ｄ）免疫複合体の存在又は欠損を特定の体の部分又は領域におけるタウタンパク質の存在又は欠損と相関させる工程を含み、
ここで、タウタンパク質に関連した疾患、障害又は状態の素因の診断は、さらに
ｅ）前記免疫複合体の量を正常コントロール値と比較する工程を含み、
正常コントロール値と比較した免疫複合体の量の増加が、前記患者がタウタンパク質関連疾患又は状態に罹患しているか又は発症するリスクがあることを示す、キット。
【請求項１１】

サンプル中で抗体又はその機能性部分のタウタンパク質のエピトープへの免疫特異的結合を検出することを含む、患者のタウタンパク質に関連した疾患、障害又は状態の診断又はそれらの素因の診断を補助する方法であって、

ａ）タウタンパク質を含有すると疑われるサンプルを、請求項１から７の何れか一項に記載の抗体又はその機能性部分と接触させ、；

ｂ）抗体又はその機能性部分をタウタンパク質に結合させて免疫複合体を形成し；

ｃ）免疫複合体の形成を検出し；そして

ｄ）免疫複合体の存在又は欠損をサンプルにおけるタウタンパク質の存在又は欠損と相関させることを含み、

ここで、タウタンパク質に関連した疾患、障害又は状態の素因の診断の補助は、さらに

ｅ）前記免疫複合体の量を正常コントロール値と比較することを含み、

正常コントロール値と比較した免疫複合体量の増加が、前記患者がタウタンパク質関連疾患又は状態に罹患しているか又は発症するリスクがあることを示す方法。

【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０２６４
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０２６４】
３．２　結果
３．２．１　濃縮体陽性タウトランスジェニックマウスからの脳切片を用いたＥＬＩＳＡアッセイおよびＴＡＵＰＩＲ

抗体の結合を、免疫原として使用されるリン酸化タウペプチドに対して、及びリン酸化全長ヒトタウタンパク質に対して測定した。これは、４４１個のアミノ酸からなるヒトタウタンパク質の最も長いアイソフォームである。対応する非リン酸化ペプチド及び全長ヒトタウタンパク質も含まれていた。表６に示すように、抗体がリン酸化タウペプチドに対して高い結合を示し、リン酸化全長ヒトタウタンパク質に対してはごく限定された結合ないしは全く結合を示さなかった。結合は、対応する非リン酸化タウペプチドまたは非リン酸化全長ヒトタウタンパク質に対しては観察されなかった。これは、リン酸化ヒトタウペプチドに対する抗タウ抗体の高い結合を示している。

【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０２９９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０２９９】

タウＴｇマウスに対するＡＣＩ－３６－２Ｂ６－Ａｂ２の３ｍｇ／ｋｇでの２回の末梢性投与は、ウェスタンブロット法により測定される皮質におけるｐＴａｕ　ＰＨＦエピトープの存在を減少させた。より高用量の１０ｍｇ／ｋｇでは、ＡＣＩ－３６－２Ｂ６－Ａｂ２及びＡＣＩ－３６－３Ａ８－Ａｂ２の両方ともｐＴａｕ　ＰＨＦエピトープ免疫反応性の減少傾向を示した。これらの結果はＡＣＩ－３６－２Ｂ６－Ａｂ２及びＡＣＩ－３６－３Ａ８－Ａｂ２抗体は、アルツハイマー病などのタウオパチーに対する受動免疫治療に適切に用いられ得ることを示す。

专利名称(译)	薬学的组成物		
公开(公告)号	JP2017113004A5	公开(公告)日	2019-03-14
申请号	JP2017008740	申请日	2017-01-20
[标]申请(专利权)人(译)	应用细胞μ利SA下跌 香取慎柯统一威赛引用了真正埃因霍温		
申请(专利权)人(译)	应用细胞免疫ES呃. Katorike统一威赛施塌忒鲁汶		
当前申请(专利权)人(译)	应用细胞免疫ES呃. Katorike统一威赛施塌忒鲁汶		
[标]发明人	ファイファーアンドレア ムースアンドレアス ヴァンルーヴェンフレッド ピルグレンマリア アドルフソンオスカル		
发明人	ファイファー, アンドレア ムース, アンドレアス ヴァン ルーヴェン, フレッド ピルグレン, マリア アドルフソン, オスカル		
IPC分类号	C12N15/09 C07K16/18 C12P21/08 C12N15/02 C12N5/18 A61K39/00 A61K39/395 A61K48/00 A61K39/385 A61K38/00 A61K47/50 A61P25/28 A61P21/02 A61P25/16 G01N33/53 C12Q1/68		
CPC分类号	A61K39/0005 A61K2039/505 A61P21/02 A61P25/00 A61P25/16 A61P25/28 C07K16/18 C07K2317/34 C07K2317/76 G01N33/6896 G01N2800/2821 C07K2317/56 C07K2317/565 C07K2317/92 G01N2800/52		
FI分类号	C12N15/00.ZNA.A C07K16/18 C12P21/08 C12N15/00.C C12N5/18 A61K39/00.H A61K39/395.D A61K39/395.N A61K48/00 A61K39/385 A61K37/02 A61K47/48 A61P25/28 A61P21/02 A61P25/16 G01N33/53.D C12Q1/68.A		
F-TERM分类号	4B063/QA01 4B063/QA13 4B063/QA18 4B063/QQ42 4B063/QQ79 4B063/QQ96 4B063/QR08 4B063/QR32 4B063/QR62 4B063/QS14 4B063/QS25 4B063/QS38 4B063/QX01 4B064/AG27 4B064/CA10 4B064/CA19 4B064/CC15 4B064/CC24 4B064/CE06 4B064/CE12 4B064/DA01 4B064/DA13 4B065/AA91X 4B065/AA91Y 4B065/AB01 4B065/AB05 4B065/AC14 4B065/BA02 4B065/BD14 4B065/BD18 4B065/CA25 4B065/CA44 4B065/CA46 4C076/CC01 4C076/CC09 4C076/EE41 4C076/EE59 4C076/FF02 4C084/AA01 4C084/AA02 4C084/AA13 4C084/BA21 4C084/NA14 4C084/ZA021 4C084/ZA022 4C084/ZA161 4C084/ZA162 4C084/ZA941 4C084/ZA942 4C085/AA13 4C085/AA14 4C085/BB11 4C085/BB36 4C085/CC02 4C085/CC03 4C085/CC22 4C085/CC23 4C085/CC32 4C085/DD62 4C085/DD63 4C085/EE01 4C085/GG01 4H045/AA11 4H045/AA20 4H045/AA30 4H045/DA76 4H045/EA20 4H045/EA50 4H045/FA74 4H045/GA10 4H045/GA26		
优先权	2011174248 2011-07-15 EP 2010186810 2010-10-07 EP		
其他公开文献	JP2017113004A		

摘要(译)

要解决的问题：提供治疗和诊断应用的方法和组合物，用于治疗由神经原纤维缠结引起或相关的疾病和病症。 解决方案：用于治疗和诊断用于治疗特异性识别和结合磷酸化病理蛋白tau构象异构体和包括阿尔茨海默病（AD）在内的tau病变的抗体的抗体含有抗体的组合物和方法。